

第3回全国高等学校日商簿記選手権大会（日商簿記甲子園）

実施要項（案）

主 催 日本商工会議所
主 管 日商簿記選手権大会実行委員会（一般社団法人日本商業教育振興会内）
後 援 日本公認会計士協会（予定）、日本税理士会連合会（予定）、全国商業高等学校長協会（予定）、岐阜県教育委員会（予定）、岐阜県商工会議所連合会（予定）
実施協力 朝日大学（予定）、高崎商科大学（予定）、岐阜県商業教育研究会（予定）

1. 目的

簿記の学びにより企業経営を会計面から理解し、企業の発展ひいては地域経済、日本経済の活性化に貢献できる産業人材の育成、ならびに、簿記を学ぶ者同士の交流・友情の醸成を目的とする。

2. 参加要件

- (1) 日本国内の高等学校であること
- (2) CBT形式の予選が実施可能な高等学校であること

3. 参加申込

大会参加校は自校の生徒を「3名1チーム」に編成してお申し込みください。参加チーム数に上限はありません。3名未満での申し込みの場合、個人戦のみの出場となります。

【参加申込受付期間】

2026年5月7日（木）～29日（金）

【参加申込フォーム】

以下、特設サイトからご案内いたします。

<https://links.kentei.ne.jp/competition/>

※申込完了後、特設サイト内にチーム名を公開します。

4. 参加費

無料（交通費や宿泊費は各自ご負担いただきます）

5. 予選

- (1) 開催日：2026年7月4日（土） 10時開始
※参加する生徒が一齐に予選開始できるよう、PC等をご準備ください。
- (2) 会場：各高等学校
- (3) 試験形式：CBT形式
- (4) 出題範囲・得点配分・時間：
簿記坂の考え方に基づいて、日商簿記検定1級の出題範囲の中で重要と思われる日

商簿記2級の出題範囲の論点を中心に出题します。

第1部…商業簿記(25点)・会計学(25点)

第2部…工業簿記(25点)・原価計算(25点)

第1部と第2部を合わせて60分(2級本試験より30分短縮)

出題内容は、各科目15点程度は基本的な出題、10点程度は応用的な問題を出题し、また、スピードと正確力が問われる問題となります。

商業簿記は、損益計算書・貸借対照表の問題と個別問題を出题します。

会計学は、連結会計の問題と個別問題を出题します。

工業簿記は、費目別、部門別、製品別計算の中から出题します。

原価計算は、標準原価計算、損益分岐点分析、直接原価計算の中から出题します。

(5) 実施方法：

①会場(高等学校)は、予選に必要なPCを参加人数分ご用意ください。

②参加申込いただいた会場(高等学校)に、予選に必要なID等をご連絡いたします。

③開催日、各会場は監督者を配置し、生徒が公正に競技していることを確認してください。チーム内であっても相談は禁止です。

④予選終了後、当日15時までに実施報告書を実行委員会事務局まで提出ください。

※試験結果(データ)は実行委員会事務局に自動的に送信されますが、念のため実績報告書(オンライン入力、後日案内)もご提出いただきます。

※システムトラブル等により試験を正常に開始、完了できなかった場合は失格となります。事前案内するリハーサルを必ず実施してください。

(6) 審査：

審査委員会にて審査。審査基準および審査員は別途定める。

(7) 本選選出方法：

①各ブロックにおける得点上位1チーム(最大8ブロック・チーム)

②上記①のチームを除く得点上位10チームと地域性を考慮した得点上位2チーム

③上記①②のチームに所属する者を除く個人得点上位者60名

※①②の選出チームは、①②合わせて1高等学校1チームまでとします。

※③の個人は、①②の選出チームに属する者と合わせて合計8名以内とします。また、

①②のチームが選出されなかった高等学校から3名以上が③で選出された場合、当該高校の得点上位3名を1チームとして取り扱います。

※①②のチームとして参加する個人も個人表彰の対象とします。

※本選出場の辞退が出た場合、次点のチームや個人を繰り上げといたします。

(8) 選出結果

7月10日(金)までに、参加校の担当者にお知らせするとともに、特設サイトへのチーム名等の掲載によりご連絡いたします。

【ブロック構成】

北海道・東北ブロック : 北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東ブロック : 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、山梨、東京、神奈川

- 北信越ブロック : 新潟、富山、石川、福井、長野
 東海ブロック : 静岡、愛知、岐阜、三重
 近畿ブロック : 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
 中国ブロック : 鳥取、島根、岡山、広島、山口
 四国ブロック : 香川、徳島、愛媛、高知
 九州・沖縄ブロック : 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

6. 本選

(1) 開催日：2026年8月7日(金) 9:00～16:30

- 8:30 開場・受付開始
 9:00- 9:30 開会式
 9:30-10:30 競技① 商業簿記・会計学
 10:30-10:45 休憩
 10:50-11:50 競技② 工業簿記・原価計算
 11:50-13:45 昼食・交流会
 13:45-14:45 競技問題の採点結果を踏まえた2026年11月1級本試験に向けてのアドバイス
 14:45-15:00 休憩
 15:00-15:40 特別講演
 15:40-15:50 休憩
 15:50-16:25 表彰式
 16:25-16:30 閉会式

(2) 会場：朝日大学(〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851-1)

JR東海道本線「穂積駅」から車で5分、徒歩で20分

(3) 試験形式：ペーパー試験

(4) 出題範囲・得点配分・時間：

本選の時点で日商簿記1級を取得していない者には第I部(60点)と第II部(40点)、日商簿記1級を取得している者には第III部(100点)を出題する。

【得点配分・時間】

科目	第I部	第II部	第III部	時間
商業簿記・会計学	30点	20点	50点	60分
工業簿記・原価計算	30点	20点	50点	60分
合計	60点	40点	100点	

【出題範囲】

- 第I部：日商簿記2級の出題範囲の論点を中心に出題
- 第II部：日商簿記1級の出題範囲の中で基礎的な論点(※)を中心に出題
- 第III部：日商簿記1級の出題範囲の論点を中心に出題

※第II部の出題区分は、以下リンク先よりご確認ください。

- ・日商簿記甲子園本選出題区分表（商業簿記・会計学）

<https://www.jcci.or.jp/kentei/2024/competition/kubun1.pdf>

- ・日商簿記甲子園本選出題区分表（工業簿記・原価計算）

<https://www.jcci.or.jp/kentei/2024/competition/kubun2.pdf>

(5) 審査：

審査委員会にて審査。審査基準および審査員は別途定める。

(6) 表彰

団体表彰

- ①優勝 1チーム : 賞状、盾、優勝カップ
- ②準優勝 1チーム : 賞状、盾
- ③第3位 1チーム : 賞状、盾
- ④優秀賞（第4位～第8位まで、各1チーム） : 賞状

個人表彰－総合（第I部＋第II部）※1

- ①優勝 1名 : 賞状、メダル
- ②準優勝 1名 : 賞状、メダル
- ③第3位 1名 : 賞状、メダル
- ④優秀賞（第4位～第10位まで） : 賞状

個人表彰－簿記1級チャレンジ部門（第I部）※1

- ①優勝 1名 : 賞状、メダル
- ②準優勝 1名 : 賞状、メダル
- ③第3位 1名 : 賞状、メダル
- ④優秀賞（第4位～第10位まで） : 賞状

個人表彰－簿記1級取得者部門（第III部）※2

- ①優勝 1名 : 賞状、メダル
- ②準優勝 1名 : 賞状、メダル
- ③第3位 1名 : 賞状、メダル

(※1) 日商簿記1級取得者は、本表彰の対象外。

(※2) 日商簿記1級を取得していない者は、本表彰の対象外。

7. その他

(1) 大会当日、本選参加生徒および引率教員の昼食をご用意いたします。

(2) 引率教員の人数制限はありません。

予選終了後、来場人数と来場者氏名等を確認させていただきます。

(3) 応援生徒、保護者、見学者の会場への来場はご遠慮ください。

(4) 本選当日は、新聞社・テレビ局等の撮影が入る可能性がありますので、来場者におかれては予めご了承ください。

以上

(参考)「第3回日商簿記甲子園」大会スケジュール

